

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and multiple columns containing business details: 事業所等の名称, 事業所番号, 事業所等の所在地, 事業所等の延床面積, 所有形態, 報告範囲, 報告範囲の主たる用途, 日本標準産業分類, 再生可能エネルギーの利用状況, 前年度の報告内容からの変更点.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

Table with 2 columns and 5 rows showing energy usage and CO2 emissions: 原油換算エネルギー使用量, 二酸化炭素排出量 (燃料等, 水道, 総計), 二酸化炭素排出原単位.

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns and 15 rows detailing CO2 emissions by fuel type: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量, 二酸化炭素排出量 (排出係数, 排出量).

*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

(日本産業規格A列4番)

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (対策番号, 対策名), その他対策 (対策番号, 対策名). Rows include 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策, 設備保守対策, 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 5 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, ランク, CO2削減率(前年度比), %. Rows include 目標値等(選択), その他.

6 特記事項

対策メニュー追加事項:C128、C507、C509、C512、C513、C516、C519、C524、C510、C906、C908、C931、E111、E112、E129、E130、E133、E139、E141

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 4 columns containing details of the business premises, including name, address, area, and energy usage.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

Table with 4 rows and 4 columns showing energy usage and CO2 emissions for 2022, including fuel usage and total emissions.

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 10 rows and 8 columns detailing CO2 emissions by fuel type and usage, including gas, electricity, and water.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑩/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: Countermeasure ID, Name, and Status. It lists various measures like energy audits, LED lighting, and air conditioning adjustments.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: Target status, Benchmark, Rank, and CO2 reduction rate. It shows the target for CO2 emissions and the achieved reduction rate.

6 特記事項

・冷暖房の使用時期を極力遅らせる等、事務所レベルで可能な限りの対応はしている。
・照明について、LED化は進んでいるものの全館LED化には至っていない。引き続き進めていく。
・夏期の冷房使用について、可能な限りの節電を心がけている。
対策メニュー追加事項:C129、C133、C502、C503、C505、C514、C516、C519、C524、C510、C916、C927

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Rows include: 事業所等の名称 (牟礼コミュニティセンター), 事業所番号 (A1035-0018), 事業所等の所在地 (東京都三鷹市), 事業所等の延床面積 (2,479.74 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 報告範囲の主たる用途 (事務所), 日本標準産業分類 (8211), 再生可能エネルギーの利用状況 (再生可能エネルギー), 前年度からの変更点.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

Table with 2 columns and 5 rows. Rows include: 原油換算エネルギー使用量 (42 kl), 二酸化炭素排出量 (燃料等に伴い排出される二酸化炭素の量: 81 t, 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量: 1 t, 総計: 82 t), 二酸化炭素排出原単位 (32.6 kg-CO₂/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量(GJ), 二酸化炭素排出量(係数), 二酸化炭素排出量(排出量). Rows include: 都市ガス, その他(LPG), 電気 (昼間, 夜間, その他), 規則第5条の17第3項の場合のみなし値, 合計, その他 (水道及び工業用水道, 公共下水道), 合計.

*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (対策番号, 対策名), その他対策 (対策番号, 対策名). Rows include: 組織体制の整備 (A202, A203, A204), エネルギー等の使用状況の把握 (B101, B102, B105), 運用対策 (C101, C109, C114, C501, C504, C508), 設備保守対策 (D101, D103, D104, D106), 設備導入対策 (E101, E103, E114, E123).

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 5 columns: 目標の有無 (有, 無), ベンチマーク区分, ランク, CO₂削減率(前年度比), CO₂排出量(総量). Rows include: CO₂排出量(延床面積当たり), その他 (特記事項に内容を記載).

6 特記事項

・職員の移動については基本的に階段を利用
・新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、各部屋で換気のため窓を開けることを推奨している。そのため、利用者の健康維持と熱中症防止の観点から、例年より夏の設定温度を低めに設定しており、危険のない程度に温暖化対策に取り組むたい。(都の設定温度28℃にした場合、特に高齢者や子供の健康に不安がある。また、空調機の老朽化と施設が古く遮熱性が低いことから、夏場23℃くらいに設定しても室温が28℃以下にならない箇所も見られる。)
対策メニュー追加事項: C129

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and multiple columns containing business details: 事業所等の名称 (井口コミュニティ・センター), 事業所番号 (A 1 0 3 5 - 0 0 1 1), 所在地 (〒181-0011 東京都三鷹市), 延床面積 (2,268.42 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 用途 (事務所), 業種 (8211 連鎖化事業区分), 再生可能エネルギー利用状況 (再生可能エネルギー発電設備の設置).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

Table with 2 columns and 5 rows showing energy and CO2 data: 原油換算エネルギー使用量 (46 kl), 二酸化炭素排出量 (89 t), 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量 (2 t), 総計 (91 t), 二酸化炭素排出原単位の量 (39.2 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 10 columns and 15 rows detailing CO2 emissions by fuel type: 都市ガス, その他(LPG), 電気 (昼間, 夜間, その他), 合計 (1,787.8 t), 水道及び工業用水道, 公共下水道, 合計 (2.3 t).

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑧/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (対策番号, 対策名), その他対策 (対策番号, 対策名). Rows include 組織体制の整備 (A213, A215), エネルギー等の使用状況の把握 (B101, B105), 運用対策 (C101-C119), 設備保守対策 (D104-D108), 設備導入対策 (E101-E123).

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 5 columns: 目標の有無 (有/無), ベンチマーク区分, ランク, CO2削減率(前年度比) %, CO2排出量(延床面積当たり) kg-CO2/m², CO2排出量(総量) t.

6 特記事項

Large empty box for special notes. Text at the bottom: 対策メニュー追加事項: C502, C503, C505, C507, C512, C513, C515, C516, C519, C510, C927

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Row 1: 事業所等の名称 井の頭コミュニティ・センター. Row 2: 事業所番号 A 1 0 3 5 - 0 0 0 9. Row 3: 事業所等の所在地 町名番地 井の頭2-32-30. Row 4: 事業所等の延床面積 1,984.27 m². Row 5: 所有形態 自己所有. Row 6: 報告範囲 建物の全部. Row 7: 報告範囲の主たる用途 事務所. Row 8: 日本標準産業分類 8 2 1 1. Row 9: 再生可能エネルギーの利用状況. Row 10: 前年度の報告内容からの変更点.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

Table with 4 rows and 3 columns. Row 1: 原油換算エネルギー使用量(①=⑧×0.0258) 38 kl. Row 2: 二酸化炭素排出量 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤) 75 t. Row 3: 二酸化炭素排出量 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑩) 0 t. Row 4: 二酸化炭素排出量 総計(④=②+③) 75 t. Row 5: 二酸化炭素排出原単位 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積) 37.7 kg-CO₂/m².

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 10 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量(GJ), 二酸化炭素排出量(排出係数, 排出量). Rows include 都市ガス, その他(LPG), 電気(一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気), 合計, 水道及び工業用水道, 公共下水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑤/1,000)×⑨とする。

※2 ①=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

②=(①/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ③=(②/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策(対策番号, 対策名), その他対策(対策番号, 対策名). Rows include 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策, 設備保守対策, 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, ランク, CO₂削減率(前年度比), CO₂排出量(延床面積当たり), CO₂排出量(総量). Rows include 目標値等(選択), その他.

6 特記事項

Large empty box for special notes.

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and multiple columns containing details of the business premises, including name, address, area, and energy usage.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

Table with 4 rows and 3 columns showing energy usage and CO2 emissions in various units.

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns and 10 rows detailing the breakdown of CO2 emissions by fuel type and electricity usage.

*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: Countermeasure No., Countermeasure Name, Countermeasure No., Countermeasure Name. It lists various energy-saving measures like lighting, air conditioning, and equipment maintenance.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: Target status, Benchmark, Rank, and CO2 reduction rate. It includes a section for target values and other notes.

6 特記事項

Table with 1 column for special notes, containing a list of countermeasure menu items: C132, C502, C505, C512, C516, C519.

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	連雀コミュニティ・センター									
事業所番号	A	1	0	3	5	-	0	0	2	0
事業所等の所在地	〒	1	8	1	-	0	0	1	3	区市町村名 東京都三鷹市
町名番地下	下連雀7-15-4									
事業所等の延床面積	2,887.96		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		■ 1年度分		□ 1年未満	
所有形態	■ 自己所有 □ 他者所有									
報告範囲	■ 建物の全部 □ 建物の一部(テナント) □ 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	□ 事務所 □ 商業施設(物販) □ 商業施設(飲食) □ 工場 □ 複合施設 ■ その他									
日本標準産業分類における細分類番号	8	2	1	1	連鎖化事業区分		□ 直営店 □ 加盟店		■ 非該当	
再生可能エネルギーの利用状況	□ 再生可能エネルギー発電設備の設置 □ 再生可能エネルギー電気の受入 □ 証書による環境価値の利用									
前年度の報告内容からの変更点										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	57	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	111	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	1	t
総計(④=②+③)	④	112	t
二酸化炭素排出原単位の量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	38.4	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量(GJ)	二酸化炭素排出量	
						排出係数	排出量(t)
			⑥	⑦	⑧=(⑥/1000)×⑦	⑨	⑩=⑧×⑪×44/12
燃料及び熱							
都市ガス	□	Nm ³	4,573.2	45.00	205.8	0.0136	10.3
その他(灯油)	□	L	108.0	36.70	4.0	0.0185	0.3
その他(LPG)	□	kg	10.0	50.80	0.5	0.0161	0.0
その他()	□		0.0				
その他()	□		0.0				
電気							
一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	□	kWh	0.0	9.97	0.0	0.4890	0.0
その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	0.0	9.28	0.0	0.4890	0.0
その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	□	kWh	205,795.0	9.76	2,008.6	0.4890	100.6
規則第5条の17第3項の場合のみ※2	□	kWh	0.0	9.76	0.0	0.4890	0.0
合計					2,218.8		111.2
その他							
水道及び工業用水道	□	m ³	2,998.0			0.2660	0.8
公共下水道	□	m ³	2,998.0			0.4000	1.2
合計							2.0

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑧/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間/1,000

⑫=⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑩とする。

(日本産業規格A列4番)

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策		
	対策番号	対策名	対策番号	対策名	
組織体制の整備	A202	温暖化対策推進担当の配置	A201	地球温暖化対策の方針等の設定	
	A203	具体的な取組目標と内容の設定	A205	取組内容や点検体制の定期的改善	
	A204	取組状況の点検体制の構築	A215	優良事例の組織内共有体制の構築	
			A216	所内会議・研修会等で報告	
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握	B104	設備ごとに詳細に把握	
	B105	エネルギー使用量の前年度比較	B106	過去のデータによる傾向の把握	
省エネルギー対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	C107	空調機スイッチに空調範囲を表示	
	C106	冷暖房温度を都の推奨値へ変更	C110	余熱利用による早めの空調停止	
	C109	空室・不在時等の空調停止	C112	季節に応じた外気導入量の適正化	
	C114	事務用機器を省エネモードに設定	C113	中間期における外気冷房の実施	
	C501	個室等不使用箇所のこまめな消灯	C115	事務用機器を業務終了時に停止	
	C504	利用状況に応じた空調の設定変更	C129	季節に応じた温度設定の見直し	
	C506	余熱利用による早めの空調停止	C505	空調機スイッチに空調範囲を表示	
	C508	空室・不在時等の空調停止	C510	その他設備の不使用时の停止	
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	D102	セントラル空調のフィルター清掃
		D104	空調フィルターの清掃・点検	D105	換気フィルターの清掃・点検
D106		ボイラ等の定期点検の実施	D108	その他設備の定期的な保守・点検	
設備導入対策	E101	高効率照明ランプの採用(屋内)	E104	照明点灯範囲の細分化	
	E114	高効率パッケージの採用	E105	照明用人体感センサの採用	
	E123	トップランナー機器の採用	E109	空調の冷温水配管の保温の実施	
			E121	高効率ボイラの採用(給湯用)	

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>		目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
			CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
			その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Columns: 事業所等の名称, 事業所番号, 事業所等の所在地, 事業所等の延床面積, 所有形態, 報告範囲, 報告範囲の主たる用途, 日本標準産業分類, 再生可能エネルギーの利用状況, 前年度の報告内容からの変更点.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

Table with 5 rows and 2 columns. Columns: 項目, 値. Rows: 原油換算エネルギー使用量, 二酸化炭素排出量 (燃料等, 水道, 合計), 二酸化炭素排出原単位の量.

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量(GJ), 二酸化炭素排出量(排出係数), 二酸化炭素排出量(排出量). Rows include 都市ガス, 電気, 水道, etc.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間/1,000
⑫=(⑩/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 対策番号, 対策名, 対策番号, 対策名. Rows are categorized into 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策, 設備保守対策, 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, ランク, CO2削減率(前年度比). Rows include 目標値等(選択), その他.

6 特記事項

・平成26年度に全館の空調設備を新規更新済。
・平成27年度から会議室内、廊下、非常階段等の白熱電球及び蛍光灯照明について、順次LED照明に更新中。
・夏場の空調機器の冷房効率アップを図る為、令和元年度より南側窓に遮光フィルムを順次施工中。
対策メニュー追加事項: C513, C514, C516

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Rows include: 事業所等の名称 (三鷹市芸術文化センター), 事業所番号 (A1035-00005), 事業所等の所在地 (東京都三鷹市), 事業所等の延床面積 (9,983.07 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 報告範囲の主たる用途 (事務所), 日本標準産業分類 (9511), 再生可能エネルギーの利用状況 (再生可能エネルギー), 前年度の報告内容からの変更点.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

Table with 4 rows and 2 columns. Rows include: 原油換算エネルギー使用量 (336 kl), 二酸化炭素排出量 (燃料等に伴い排出される二酸化炭素の量: 647 t, 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量: 3 t, 総計: 650 t), 二酸化炭素排出原単位の量 (64.8 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量(GJ), 二酸化炭素排出量(排出係数), 二酸化炭素排出量(排出量). Rows include: 都市ガス, その他, 電気 (昼間, 夜間, その他), 規則第5条の17第3項の場合のみなし値, 合計, その他 (水道及び工業用水道, 公共下水道), 合計.

*1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
*2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (対策番号, 対策名), その他対策 (対策番号, 対策名). Rows include: 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握 (B101, B102, B105, B106, B107), 運用対策 (C101, C109, C114, C501, C504, C506, C508), 設備保守対策 (D101, D103, D104, D106), 設備導入対策 (E101, E103, E114).

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無 (有, 無), ベンチマーク区分, ランク, CO2削減率(前年度比), CO2排出量(延床面積当たり), CO2排出量(総量). Rows include: 目標値等(選択), その他 (特記事項に内容を記載).

6 特記事項

対策メニュー追加事項: C123・C124・C125・C115・C120・C127・C121・C128・C129・C131・C132・C509・C512・C514・C516・C517・C518・C519・C510・C908・C909・E109・E111

地球温暖化対策報告書(その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Row 1: 事業所等の名称 三鷹市立アニメーション美術館. Row 2: 事業所番号 A 1 0 3 5 - 0 0 0 3. Row 3: 事業所等の所在地 東京都三鷹市. Row 4: 事業所等の延床面積 3,581.99 m². Row 5: 所有形態 自己所有. Row 6: 報告範囲 建物の全部. Row 7: 報告範囲の主たる用途 事務所. Row 8: 日本標準産業分類 8 2 1 3. Row 9: 再生可能エネルギーの利用状況. Row 10: 前年度の報告内容からの変更点.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量(2022年度の状況)

Table with 2 columns and 5 rows. Row 1: 原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258) 227 kl. Row 2: 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤) 441 t. Row 3: 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥) 7 t. Row 4: 総計(④=②+③) 448 t. Row 5: 二酸化炭素排出原単位の量(⑦=②×1000/事業所等の延床面積) 123.1 kg-CO2/m².

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量(GJ), 二酸化炭素排出量(排出係数, 排出量). Rows include 都市ガス, 電気, 水道及び工業用水道, 公共下水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑧/1,000)×⑨とする。
※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑪=(⑩/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000。⑬=(⑫/1,000)×⑭とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策, 対策番号, 対策名, その他対策. Rows include 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策, 設備保守対策, 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無, ペンチマーク区分, ランク, CO2削減率(前年度比), CO2排出量(延床面積当たり), CO2排出量(総量). Includes a note: 特記事項に内容を記載.

6 特記事項

・屋上緑化対策、雨水利用、クールテューブ導入等により、竣工時より省エネ対策を考慮した運用を実施している。
・トイレの便座ヒーターの温度調節と管理(夏期はヒーターを停止、又は温度を低く設定)
・館内照明器具のLED化を進めている。
・太陽熱遮断の観点により、一部ガラスに遮熱フィルムを施工し、冷房効果を向上させている。